

# 早ゼミ通信 小中学部 2023年1月号

早稲田ゼミナール所沢校 ▼通話料無料0120-150-359 ▼FAX 2926-1444 ▼2023/1/5 NO.387

は校舎が閉まっています。

1月		2月	
1	日	1	水
2	月	2	木
3	火	3	金
4	水	4	土
5	木	5	日
6	金	6	月
7	土	7	火
8	日	8	水
9	月	9	木
10	火	10	金
11	水	11	土
12	木	12	日
13	金	13	月
14	土	14	火
15	日	15	水
16	月	16	木
17	火	17	金
18	水	18	土
19	木	19	日
20	金	20	月
21	土	21	火
22	日	22	水
23	月	23	木
24	火	24	金
25	水	25	土
26	木	26	日
27	金	27	月
28	土	28	火
29	日		
30	月		
31	火		

P.2 全学年共通のお知らせ

P.3 中学生向けのお知らせ

P.3 高校入試関連のお知らせ

P.6 12月中学校定期テスト 高得点者のコメント

# 全学年共通のお知らせ

## クラス「冬期講習」・「フレ講習」、個別「冬の学習」

学校が冬休みとなる期間中、早ゼミではクラス指導で「冬期講習」を、中学生個別学習では「冬の学習」を開催します（区別のために名称を変えています）。通常授業と異なる時間割です。詳しくは案内冊子をご覧ください。12/25（日）、12/30（金）～1/3（火）、1/8（日）・9（祝・月）は休みです。

12月	小・中クラス指導	中学生個別学習
19（月）	通常授業最終日	
20（火）～22（木）	フレ講習期間	授業なし
23（金）・24（土）		冬の学習
26（月）～29（木）	冬期講習	冬の学習

1月	小・中クラス指導	中学生個別学習
4（水）～7（土）	冬期講習	冬の学習
10（火）	授業なし	冬の学習
11（水）	通常授業再開	

## 1月の保護者様面談

お子様の学習また高校受験に関する面談を対面で、又はインターネット会議アプリ「zoom」で承ります。面談は夜9時半過ぎでも可能です。

いよいよ本格化する中3生の県公立高校の志願先決定のご相談も承ります。お気軽にお申し付けください。

### zoomによる面談の方法

ご希望の日時（複数）と、面談でご利用の電子機器（スマホ、タブレット、パソコン）で受け取れるメールアドレスを早ゼミにお知らせください。面談が近づきましたら早ゼミから、ご指定いただいたメールアドレス宛に招待メールをお送りします。

## 新型コロナウイルス対策

早ゼミへのお子様の登校に関し、指針をお知らせいたします。以下の①②のいずれかに該当される場合は早ゼミにお知らせください。早ゼミへの登校はお子様のご健康が十分に確認されたのちとさせていただきます。

- ①お子様が「陽性反応」や「濃厚接触者」の場合およびその可能性がある場合。
- ②お子様の学級およびお子様のごきょうだいの学級が、学級、学年、学校閉鎖のいずれかとなった場合。  
例）中1Aさんの所属する1年1組は学級閉鎖中。  
→早ゼミへの登校はお控え下さい。  
例）中2Bさんの所属する2年1組は学校で授業を実施中だが2年2組は学級閉鎖中。Bさんの高校生のごきょうだいのCさんの学級は学年閉鎖中。  
→早ゼミへの登校はお控え下さい。  
例）中3Dさんには学校に通うごきょうだいはいない。Dさんの属する3年1組は学校で授業を実施中だが2年生は学年閉鎖中。  
→早ゼミへご登校いただけます。

上記は、すべてのケースについて登校の適否を挙げたものではありません。まずは早ゼミへご相談ください。

早ゼミはお子様の安全を第一とし、かつ学びを止めないために、ご自宅でご受講いただける zoom アプリをクラス指導、個別指導とも取り入れています。ご協力をお願いいたします。

コロナウイルスの不活化が実証された、光触媒による除菌脱臭機を1～4階の各階に設置しています。各教室の毎日の消毒作業と合わせて予防に努めてまいります。

引き続きエレベーター前に検温器を設置してありますので、入校前に必ず検温し、健康観察カードへの記入も合わせてお願いいたします。

万一お子様が早ゼミに登校できない期間が長期に続く場合、受講料の発生しない休学扱いとすることも可能ですのでご相談ください。

# 中学生向けのお知らせ

## 1月の補習

補習をご希望の方は担当川谷にお知らせください。

## 1月の全体会の予定

勉強と入試に役立つ情報をお伝えします。

- 中1生 1月12日(木) 21:30-21:45
- 中2生 1月11日(水) 21:30-21:45
- 中3生 1月17日(火) 21:40-21:55

## 中1・2 期末テスト理社対策

2月の期末テストに向けて理社の対策講座を開催します。詳細は後日パンフレットをお子様のマイボックスにお届けします。

## 中3 入試対策講座

1/14(土)より中3生を対象とした高校入試直前対策講座を開催いたします。マイボックスに後日ご案内をお届けします。

## 北辰テスト予定

北辰テストは早ゼミでのお申し込みが便利です。お子様の成績の写しが自動的に北辰図書から早ゼミにも届くため、お子様は学力資料を早ゼミに持参する手間を省けますし、早ゼミはお子様の成績を確実に保管できます。申込期限を過ぎた場合は北辰図書に直接お電話なさってください。費用は各学年とも1回4,730円です。

中3生の1月の北辰テストは、申込時に「通常の北辰テスト5教科」か「数学・英語を学校選択問題タイプにした5教科」のどちらかを選んで受験します。

学年	名称	テスト日	申込期間
中3	第8回北辰テスト	1/29 (日)	12/15(木) ~1/7(土)
中2	第2回北辰テスト	3/5 (日)	1/26(木)
中1	北辰スタート号		~2/13(月)

# 高校入試関連のお知らせ

## 早ゼミ WEB 入試資料室

中3生の志望校選びに役立つ情報がご覧いただけます。

私立高校の塾対象説明会資料、個別相談基準早見表  
県公立高校の可否ボーダー推計(9科内申・当日点)  
国・県・市・私立高校の非卒業率 など

ご利用はゼミ生とその保護者様に限らせていただきます。

早ゼミに通っていない方にパスワードを伝えないでください。

## ご利用方法



- ① 早ゼミ所沢校のホームページを開く。
- ② 右上の「member's site」から入る。
- ③ ユーザー名欄は空欄です。パスワードは以下の通りです。

12月29日(木)16時より、1月末まで有効です。大文字と小文字の区別にご注意ください。

## 高校入試に関する Q&A

(注) 県公立高校の入試は「学力検査」なので、県公立高校入試を受けることは「受験」ですが、ここでは読みやすさを考慮し県公立高校入試に関しても「受験」と記します。

**Q. 「◎」をもらった私立高校の入試に備えて何ができますか。**  
A. 過去問を解くこと、体調管理、常識はずれな言動を避けることです。

過去問は、必ず入手して時間を計って解きます。マークシート方式の学校は解答用紙にマークを塗る練習をします。私立高校入試では、学校のレベルに比してかなり難しい問題や高校の学習範囲の問題が出題されることが珍しくありません。過去問を解かずに入試会場に行き、緊張下でそうした問題を目にすると「うわ、ダメだ」とショックを受けることがあります。0点に近い得点ですと「◎」があっても不合格になることがありますので、過去問を解いて慣れておくことは肝心です。

体調管理は、一般的な健康管理(栄養・手洗い・睡眠…)に加えて、欠席者のための入試代替日を設けていない私立高校を受験する場合、保護者様が同意されるなら、体調管理のために入試の数日前から中学校を欠席する受験生もいます。なぜなら、高校入試のために高校に提出する調査書の“中3の欠席日数”は、2学期末で確定し、3学期の欠席日数は高校入試の出願条件には影響しないからです。

常識はずれな言動を避けることも必要です。私立高校の先生にこんな話を聞きました。ある受験生は面接の際に態度が悪く、面接官から指摘を受けると、「どうせ俺はこの高校に合格するに決まっているんだ」との旨を面接官に向かって言ったそうです。事前相談で「◎」を出した受験生でしたが、高校はその子を不合格にしたそうです。自制できない人はブレーキのついていない自転車のように、周りの人から怖がられます。自制が働くことをいつも示しましょう。「◎」は「確約」ではなく、「例年この成績の受験生は不合格になっていない」の意味に過ぎないことをお忘れなく。

#### Q. 県公立高校の志望校をどのように決めたらよいですか。

A. すでに志望校が決まっている方も、これから決める方もいらっしゃると思います。ここでは主に、これから決める方を対象として述べます。

まずは、進学先は県公立高校でなければならないのか、それとも私立高校でもよいのかという点をはっきりさせることです。そうすると志望校選びがスムーズです。

進学先が私立高校でもよいのなら、県公立高校の志願先は極端に言えばどこでも構いません。チャレンジ的な取り組みもアリです。実際、大学進学を考慮し、県公立高校は所沢高校以上しか受験しない、所沢が不合格なら面倒見の良い私立高校へ進学するという方もいました。

#### 令和 5 年 埼玉県公立高校入学者選抜の日程

2月9・10・13日 出願

2月15・16日 志願先変更期間

2月22日 学力検査

2月24日 実技検査（芸術学科等）、面接（一部）

3月3日 入学許可候補者発表

3月6日 追検査（インフル等により2/22に受験できなかった者）

3月8日 追検査入学許可候補者発表

この後、定員割れ校で欠員補充（2次募集）を開始

一方、進学先は絶対に県公立高校にしたいのであれば、合格の可能性の高い学校を選びます。この点で2つのことが関係します。まず、中3生にお渡ししている北辰テストパーセントイル表でお子様が60%前後以上に位置する高校を選ぶことです。2番目に、志願先変更期間の利用です。志願先変更とは、2月13日（月）の夜から14日（火）に発表される各高校の志願者倍率を見たのちに、志願先高校を1回だけ変更できる制度です。中学生は一途な方が多いのですが、志願先変更制

度を上手に使うと、合格しやすくなることがあります。かつて、所沢商業高校志望の方が出願後に、合格者平均偏差値のより高い狭山経済高校の方が倍率が低いのに気づいて志願先変更し、見事に狭山経済高校に合格しました。

県公立高校の入試制度は要するに、受験者の入試得点や調査書点を高い順に並べて定員まで合格させるだけです。私立高校と違って偏差値や中学校評定の基準も各科目の最低点（足切り）もありません。したがって、県公立高校の倍率が1倍以下の場合、受験者全員合格となる可能性が極めて高いです。

#### Q. 県公立高校の志願先は決まっています、変えるつもりはありません。1月29日の北辰テストを受験した方がよいですか。

A. メリットとデメリットを比較しながらご自分でお決めください。

メリットとしては、12月と1月の自分の勉強の結果を具体的に数字で測ることができます。北辰テストは、昔は県公立高校の入試とは異なる独自形式での出題でしたが、現在は県公立入試対策となるような形式での出題となっていますので、解けなかった問題を復習して入試に臨むと弱点補強に効果的です。

デメリットとしては、勉強時間が削られてしまうことです。コロナやインフルの観点からも検討できるかもしれません。

12月と1月の北辰テストの参加者数を比較すると、例年、1月の参加者数は12月のその約半数です。しかし、北辰テストは受験者数の多少にかかわらず正確な偏差値判定を行いますので、受験生が減ると偏差値が正確に出ないのではと心配する必要はありません。

#### Q. 勉強が好きではありません。

A. テストで高得点を取る中学生に話を聞いてみると、勉強そのものが好きと言う中学生は稀ですし、その稀な方々も数学とか英語とか特定の教科が好きと言っているのであって、好きではない科目もあるようです。5教科の全てが好きで勉強していて楽しいという中学生にはお目にかかったことがありません。誰も好きではないけれどやらねばならない…という気持ちと闘っているようです。

好きではなくても、自分の成長に目を向けると勉強するパワーが得られるようです。1年前の自分、1か月前の自分と今を比べると、解けるようになった問題が増えたのではありませんか。山登り而言えば、歩みを止めて後ろを振り返った時にいつの間にか自分が結構な高さまで登ったことに気づく瞬間のようです。根拠のある自信と達成感が得られます。勉強が好きか嫌いかではなく、また他人との比較でもなく、自分の成長を喜び、今後どうすれば引き続

き成長し続けられるかを考えて、自分の勉強作業の主役であり続けてほしいと思います。

**Q.偏差値はどうすれば伸びますか。**

A. 偏差値は他の受験生との関係で決まります。偏差値を伸ばすには、自分より上位の人を抜くことが必要です。

下の表をご覧ください。2020年度の中3北辰テストの5科偏差値の分布（北辰図書資料を基に早ゼミが作成）です。

評価段階	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	受験者数	
	70以上	65以上	60以上	55以上	50以上	45以上	40以上	35以上	30以上	29以下		
第1回	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中止	
第2回	%	2.9	7.7	14.9	18.5	19.6	18.6	11.2	5.1	1.4	0.0	28,828
第3回	%	2.8	7.5	14.0	17.5	19.2	18.9	12.5	5.8	1.0	0.0	32,762
第4回	%	2.7	7.0	13.2	16.9	19.1	18.9	13.6	6.5	2.1	0.0	47,231
第5回	%	2.8	7.1	13.5	17.3	18.5	18.5	13.5	6.4	2.4	0.0	46,104
第6回	%	2.7	6.9	13.8	17.1	18.7	18.4	13.9	6.2	2.3	0.0	46,423
1～6回平均	%	2.8	7.2	13.9	17.5	19.0	18.7	12.9	6.0	1.8	0.0	(%)

一番右の欄にある通り受験者数は変動があるのに対して、各「評価段階」に属する中3生の割合は安定的であることがわかります。例えば、「偏差値70以上」の中3生は常に全受験者の2.8%前後、「偏差値65以上（70未満）」の中3生は常に全受験生の7.2%前後です。その他のどの評価段階に属する中3生の割合も、おおむね安定的であることが分かります。

これを2021年度、2022年度の結果と比べてみると、同様なのが観察されます。

評価段階	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	受験者数	
	70以上	65以上	60以上	55以上	50以上	45以上	40以上	35以上	30以上	29以下		
第1回	%	2.9	8.5	15.9	17.8	20.0	17.7	11.4	4.5	1.3	0.0	28,839
第2回	%	2.7	7.6	13.9	17.6	18.4	18.0	12.8	5.2	1.8	0.0	32,137
第3回	%	2.7	7.1	13.9	17.6	19.2	19.2	12.9	5.8	1.8	0.0	44,108
第4回	%	2.6	6.9	13.4	17.5	18.9	18.8	13.6	6.1	2.2	0.0	48,271
第5回	%	2.7	7.3	13.9	17.5	18.8	18.5	13.4	5.9	2.1	0.0	46,097
第6回	%	2.7	7.2	13.6	17.3	19.2	18.1	13.6	6.1	2.1	0.0	43,891
1～6回平均	%	2.7	7.4	14.1	17.6	19.3	18.6	13.0	5.8	1.9	0.0	-

評価段階	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	受験者数	
	70以上	65以上	60以上	55以上	50以上	45以上	40以上	35以上	30以上	29以下		
第1回	%	2.8	8.4	15.2	19.2	19.2	18.0	11.3	4.5	1.4	0.0	27,788
第2回	%	2.5	6.8	13.8	18.2	19.7	18.9	12.7	5.5	1.9	0.0	31,019
第3回	%	2.7	6.8	14.1	17.9	19.1	18.6	13.2	5.6	2.1	0.0	42,775
第4回	%	2.6	6.8	13.6	17.3	18.8	18.6	13.8	6.3	2.4	0.0	47,710
第5回	%	2.6	7.1	13.7	17.5	18.8	18.4	13.5	6.1	2.3	0.0	45,649
第6回	%	2.5	7.0	13.7	17.3	18.5	18.4	13.9	6.3	2.4	0.0	43,341
1～6回平均	%	2.6	7.2	14.0	17.9	19.0	18.5	13.1	5.7	2.1	0.0	-

もちろん、各評価段階に属する中3生の割合は毎年毎回同じではありませんし、長期的にみると変動しています。しかし、ある年のある時の北辰テストの時だけ特定の評価段階の中学生が急激に増えたり減ったりはしません。その意味で、北辰テスト偏差値は順位争いです。自分が頑張っても、周りの人も頑張っていたら順位は変わりません。マラソンの順位をイメージすると分かりやすいと思われます。偏差値を上げるには、より上位の人を抜くことが必要です。2022年度の平均でいえば、上から2.6%の受験生は偏差値70以上に、続く7.2%は65以上70未満に、続く

14.0%は60以上65未満に位置付けられます。今より高い順位に入れば偏差値が向上します。

中学校は絶対評価で、しかもテスト得点だけでなく学習に臨む態度なども多面的に評価していただけるので、中3生が努力すると評価が上がる可能性が高いと言えます。一方北辰テストはご覧の通り、勉強を頑張れば偏差値が必ず上がる仕組みではありませんから、偏差値が上がっていないことは学力が上がらないことや、努力していないということとイコールではありません。勉強の頑張りが偏差値に反映されれば嬉しいものですが、反映されなくても引き続き頑張ろうという気持ちで臨んでもらえればと思います。

**Q.何をしたらよいかわかりません。**

A. テスト対策は、テストで出ることにあわせて準備をすることが肝心です。そのため、高校入試の過去問題を解くことが肝心です。すると、解けない問題にぶつかると思います。この解けない問題の扱いで学力の伸びが決まります。

良くないのは、解答を書き写して終わりにしてしまうことです。中学校のワーク提出のように勉強をしたという跡さえ作ればよいのならともかく、テストや入試対策としてこれはよくないやり方です。なぜならかけた時間のわりに何も得られないからです。

お勧めは、解けない問題を解けるようにすることです。間違っていた問題があった場合、解答を書き写さず、☆印をつけておきます。ここからが大切です。解答解説を読んだり、早ゼミで質問したりします。似たような問題を解いてみます。暗記が不十分であれば暗記します。基礎が分かっていないようなら中1や中2範囲に戻ります。時間がたったらもう一度☆印の問題を解きます。こうして、解けなかった問題を解けるように変えていく過程で学力が伸びます。

ただし注意点があります。入試問題にはとても難しい問題が含まれています。私立高校の英語入試問題では高校学習範囲の文法を入試問題に含めることがよくありますし、埼玉県の数学の一部の問題や理社の長い問題文は厳しいと感じる人もいます。ですから、早ゼミの先生に自分の志望校を伝えた上で志望校の過去問題を見せて、どの問題が解けるようになる必要があるかを一度聞いてみることをお勧めします。そのうえで、取り組むべき問題の克服を目指せます。

受験生の宝は解けなかった問題です。そこに学力アップのカギがあります。この作業は延々と続きますし、時間がかかりますが、粘り強く入試まで続けてほしいと思います。

# 12 月中学校定期テスト

## 高得点者のコメント

### 364 点 東中 3 年 T さん

計算ミスや漢字ミスが多かったです。書く場所を間違ったりしてしまいました。数学が平均点を超えられて良かったです。数学や英語の基礎を細かく教えてもらったのが良かったです。

### 374 点 中央中 2 年 E 君

国語の時間の配分が足りなかったのが反省点でした。また、数学ではメモりの読み方を間違ってしまったのが反省点です。以上のことを次へ活かしていきたいです。

### 374 点 中央中 3 年 N 君

英語で凡ミスを多発してしまい失点をしてしまったこと。凡ミスをなくせるよう見直しを心がける。わかんないことがあったら、すぐに先生に聞けることが役立ちました。

### 377 点 所沢中 3 年 K 君

基本の問題はよく解けていて、単語や記述もほとんどできていましたが、ケアレスミスや応用問題のミスが多かったのでワーク以外の塾の教材を使って勉強していきたいです。テストの内容に出てくる英語の単語を並べたプリントがとても勉強に役立ちました。

### 388 点 中央中 3 年 U さん

数学と理科はいつもより多く問題を解いたので前回から点数が上がったと思います。国語は目標点数の 80 点を取ることはできませんでしたが、正答率が低い問題を取ることや漢字で満点を取ることができ、平均点を大きく上回れたので良かったです。しかし教科によって勉強時間が異なり、社会の点数が下がってしまったのが反省です。これから、入試に向けて分からない問題をなくしていきたいです。テスト対策の授業がとても役立ちました。

### 395 点 所沢中 3 年 O さん

暗記をとにかく頑張りました。教科書やワークをよく読んでテストに備えました。しかし、今回点数が取れなかった教科は勉強時間が他より少なく、完璧に対策ができていませんでした。学年末テストでは受験勉強より優先順位が下がってしまいますが平均以上のそれなりの点数が取れるようにしたいです。テスト対策の冊子、単語確認の冊子が役立ちました。

### 402 点 中央中 1 年 Y 君

課題を前より早く終わらせることができた。理社講座のおかげで点数の下がり幅が大きくなりずに済んだ。

### 403 点 中央中 3 年 I 君

今回は入試に直結する最後のテストでした。漢字ミスなどの防げたミスが多く得点が伸び悩みました。それでもなんとか 400 は維持しました。後もう少しで入試。わからないところをなくしていき、一発合格を目指します！たくさん問題を解けたこと、先生方が丁寧にアドバイスしてくれることが役立ちました。

### 408 点 中央中 1 年 S さん

苦手科目の国語と社会の点数を上げたい。もらったテスト用のプリント、英単語のプリントが役立ちました。

### 409 点 中央中 3 年 H さん

国語は作文がよくできました。英語も英作文、リスニングが満点でした。数学は小テストの問題が解けました。社会は条文以外よくできました。理科は計算がよくできました。対策が役立ちました。

### 416 点 中央中 1 年 S さん

数学は分からない問題を塾で聞きました。聞いた問題がテストに出て、高得点が取れました。国語はアイワークを解いて、解説を読みました。テスト前の自習で、分からない問題を先生に聞いたのが役立ちました。

### 421 点 東中 2 年 A 君

数学の問題をたくさん解いた。次回は全教科で 90 点以上取る。自習室が使えて良かった。

### 421 点 中央中 3 年 S さん

つめが ama かった。日曜日でも自習できるのがうれしい。

### 423 点 所沢中 3 年 S 君

細かいところで落としてしまったので模試や入試ではしっかりと細かいところの見直しを意識してやりたいです。英単語プリントが役立ちました。

### 436 点 中央中 3 年 S さん

国語があがったのでよかったです。英単語の冊子が役立ちました。

#### 442点 所沢中3年H君

成功の秘訣は苦手な部分を重点的に取り組んだこと。反省点は英語のつめが甘かったこと。自習室、プリントの提供が役立ちました。

#### 445点 所沢中3年U君

とくになし

#### 445点 中央中3年M君

今回は2週間前から本格的にテスト勉強を始めたので、直前になっても焦ることなく取り組めたと思います。ですが、教科書の内容をおさえられていないところがいくつかあったのでそこをしっかりと復習していけるようにしたいです。テスト対策プリントを用意して下さったことが役立ちました。

#### 450点 富岡中3年T君

英・社・理で直前まで単語や法、法則や小テストを確認したり、友達と問題を出し合ったりした。国語の古典の読解と、今回少し難しめに設定されていたように感じたが、数学の応用問題で点数を失った。次回は友達と問題を出し合うのはそのまま続けて、国・数で連取問題を解く方にも時間を増やしていきたい。塾技などの難しい問題の解説が分かりやすかった。

#### 452点 所沢中2年Mさん

1つ1つの教科はほとんどが低くなってしまったけど、国語がとても上がったので合計点は上がりました。今回はテスト範囲が短かったのでワークだけでなく教科書でも勉強しました。国語は文法を1からまた勉強し、理解を深めました。次の目標としてはすべてが90点以上で合計点が460点を超えられるよう頑張ります。今回は集中力が切れ、ケアレスミスが多かったので、家でもたくさん勉強し、集中力が続くようにしたいです。早ゼミの教科書がたくさん問題がのっているのでたくさん解くことができ、自分に合った方法を見つけることができるので数学で特に役立ちました。

#### 454点 中央中3年Tさん

授業の振り返りでノートを見直した。英単語の冊子が役立ちました。

#### 461点 中央中1年Hさん

計算ミスが多かった。次は見直しなどをしっかりと、計算ミスなどもつけないところで点を落とさないようにしたい。丁寧に教えてくれたので、わかりやすかった。

#### 465点 富岡中3年A君

数学で凡ミスをしたから無くそうと思う。単語の冊子、対策テキストが役立ちました。

#### 470点 所沢中3年A君

数学は、最後の難問を落ち着いて解けたことが良かったと思います。英語と社会は時間に余裕をもって解答できましたが、ケアレスミスをしてしまったので、すべて間違えているつもりで見直しをします。理科は1つだけ悩んだ問題があったので、次回は分からないところが無いように勉強します。国語は問題の1つに初見の説明文の問題がありましたが、いつも練習していたおかげで、冷静に問題の内容を理解できました。

#### 476点 中央中3年I君

反省点は、1つ1つ確実に覚えること。特に国語と社会。先生がテスト勉強について相談にのってくれたことが役立ちました。

#### 早ゼミから

誰もがテスト得点を上げたいと願っていると思います。勉強のこと、志望校のことなどを先生方に気軽にそうお丹してください。今回高得点だった方も、今度頑張りたい方も、早ゼミは応援しています。